上長崎小　学校だより

まち☆人☆夢

～学校教育目標～
まちを愛し 人とつながり 夢に向かう

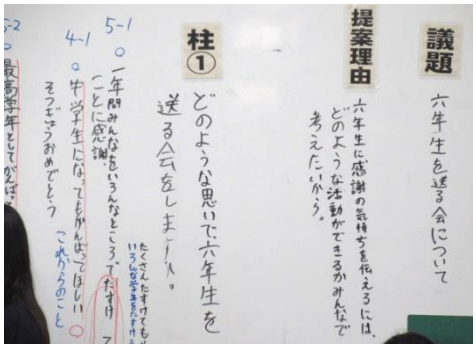
令和６年２月１３日　第４７号
発行者　校長　山本 高靖

卒業式までの授業日数は、あと２３日！

２月も中旬を迎えました。３月１８日の卒業式まで、６年生が上長崎小で勉強をするのは、わずか２３日となりました。６年生は学習のまとめとともに、感謝の会の準備や６年間のふり返りなど、卒業に向けた取組が多くなってきました。

１～５年生も、次の学年のスタートを意識し、学習の確実な定着を図ったり、生活の仕方をより高めたりしているところです。（1～4年生はあと25日、6年生はあと26日）

そんな中、先週２月５日の代表委員会では、４年生と５年生の代表が「６年生を送る会（３月６日開催）」について話合いをしました。お世話になった６年生に感謝の気持ちを伝えたいという雰囲気にあふれた、とてもいい代表委員会となりました。どんな会になるか、楽しみです。

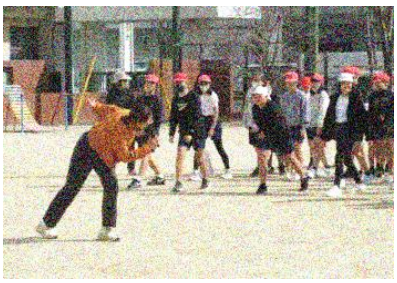


アスリートによる体育出前授業

２月６日（火）、アスリート全国学校派遣プロジェクトとして、元 陸上８００m日本記録保持者 徳田 由美子 さんが来校され、５・６年生に対して、走り方の講話や実技指導をしてくださいました。

徳田さんは、高校時代に「インターハイ 400m、800mの二冠」、大学時代には 800m日本記録を樹立され、「北京アジア大会800m ４位」、「東京世界陸上 4×400mリレー出場」など、輝かしい成績を残されているアスリートです。

当日は、速く走るための二つのポイントとして、「足の回転を速くすること」、「歩幅を大きくすること」を中心に教えていただきました。１日だけで急に足が速くなるということはあまりないかもしれませんが、トップアスリートと出会えて、貴重な時間となったようです。



私はお会いしたことがありませんが、本校の卒業生である「陸上 七種競技」山崎有紀先輩との授業を思い出した児童もいたかもしれませんね。